



# MHP S 制御マエストロ講座

## 開講のご案内

火力発電の制御知識やノウハウを学びたい皆様に役立つ講座をご用意しております  
参加ご希望の方は専用申込書に記入いただき FAX または E-mail に添付してお申し込みください

【コースNo.】 日時	講座名	内容	講師
【CS201】 開催日調整中 13:30～ 17:00	【産業用お客様向け】 再生可能エネルギー時代の火力発電 ～新たな役割と価値～	日本で今後訪れる“再生可能エネルギー増時代”に火力発電はどのような役割を果たすべきか？先行する欧米ではすでにこの問題が顕在化している。日本がこの問題に直面するのは2020年以降と予想していたが、昨年10月、九州、四国、北海道などで太陽光発電固定買取に待ったがかかってしまった。火力発電のフットワークには余力はあるのだろうか？→「まだまだ火力発電は頑張れる！」というアイデアを紹介する。	黒石 卓司
	【産業用お客様向け】 自家発電ボイラのチェックポイントは？	自家発電ボイラ故の損傷事例とその延命化対策を紹介する。オリジナルの設計思想と損傷事例を対比しながら、具体的な事前処置と延命化対策を解説する。大型の事業用ボイラと比べ、小さい故にチェックするポイントも違う。その勘コツを伝えたい。	佐野 栄一
【CS202】 開催日調整中 13:30～ 17:00	【産業用お客様向け】 ドラム水位検出のメカニズムと インターロック ～ドラム水位制御が全ての源～	『やってはいけない』ボイラの三大事故は、①ドラム水位低 ②異常燃焼によるボイラ爆発 ③水管理不良からくる火炉管の壊破事故（水素脆化）である。この中で、①ドラム水位は制御に関する要因であり、この講座ではドラム水位検出のメカニズムとドラム水位低の設定根拠を学び、ドラム水位制御の大切さを伝授する。	橋 英樹
	【産業用お客様向け】 “作図調整法”ってご存知ですか？ ～これを理解すれば調整期間を 半減できる～	火力発電プラントのボイラ制御装置におけるパラメータチューニングはどのように行われている？これまでの経験に基づき、感覚的に感度を上げたり下げたりしているのではないだろうか？作図調整法とは、得られたトレンド上に仕上げたプロセス値の挙動を記載して調整する方法である。これ実施することで驚くほど効率的に仕上げることができる。	黒石 卓司
【CS203】 開催日調整中 13:30～ 17:00	【事業用・産業用お客様向け】 エンタルピー・蒸気線図から ボイラ制御を理解する ～蒸気線図からわかること～	「ボイラの各伝熱面の大きさの比は、どのように決まるのか」、「ドラムボイラと貫流ボイラの違いは」、これらは蒸気線図を使うことで定量的な理解が可能。このボイラ制御技術の基礎部分を説明する。以上の理解を得たうえで、「今、スプレッドシートをどれくらい入れると、何度温度は低減できるのか」といった蒸気線図を実際に使う例題問題集を解き、より具体的な事例にそってボイラ制御の理解を深める。	松岡 俊規
【CS204】 開催日調整中 13:30～ 17:00	【事業用お客様向け】 多炭種対応制御の心を伝授します	今ではほとんど全ての石炭を輸入に頼る日本。オーストラリア、インドネシア、中国など、世界各地から輸入している。石炭は植物が数億年の時間をかけて熟成されたもの。産地によって成分が大きく異なる。多炭種対応制御を通じて、あまり紹介されていない石炭情報を伝授する。	栗原 幹 永富 学
	【事業用お客様向け】 温故知新： FCB・系統じょう乱耐力向上技術に 再度スポットを当てる	火力プラントのFCB・系統じょう乱耐力向上技術は、その心が伝承されているだろうか？キーワードは情報の知識化、本質を理解して単純化。歴史を振り返りつつ、本技術の真の知識化をねらう。	松岡 俊規
【CS205】 開催日調整中 13:30～ 17:00	【事業用お客様向け】 昨今注目されているGTのICTとは？	情報処理・通信技術（ITC）を活用した発電プラントのアフターサービス技術を紹介する。昨今は、クラウド技術を使った遠隔監視、異常検知や予兆診断、設備診断等のビッグデータ解析への新たな取り組みが盛んになっているが、これらの最新状況と今後の取り組み計画について紹介する。	熊野信太郎
	【事業用お客様向け】 ガスタービンの特性を知ると 制御は理解しやすい	制御は難しいと多くの人が言うが、何百枚もあるロジック図から入るとすると、確かにとっつきにくいものである。しかし、ボイラなり、ガスタービンなり、そのエネルギーを生み出す仕組み、保護する考え方を知れば、それを実現するためのツールが制御なので、制御が理解しやすくなる。ガスタービン自身を知らない人でも、この講義を聞いて、ガスタービンの使い方のイメージを掴んでもらえるであろう。	平山 裕

… ご確認事項（お申し込みの前に必ずお読みください） …

- ◎本講座は火力業務に携わる方で、機関や企業の所属が確認できる方を対象としております。
- ◎1コースごとのお申し込みが可能です。
- ◎お申込みは申込書に記入いただき、FAX または E-mail に添付にてお願いいたします。  
※フリーメールからのお申込み・お問合せは弊社では受信できませんのでご遠慮ください。
- ◎受講をキャンセルされる場合は、前日の17時までに事務局へご連絡ください。
- ◎申込締切日は各開催日の1週間前です。なお、締切日前に定員に達した場合はお申込みを締め切らせていただきます。また、申込締切日後、最低実施人数を下回る場合は開催中止となります。その際は事務局より代表者様へご連絡いたします。何卒ご了承ください。
- ◎参加費用は講座終了後に事務局より請求書を郵送いたしますので、指定銀行口座へお振込みくださいますようお願いいたします。

■定員

1コース 16名（最低実施人数8名） 各コース、定員に達し次第締め切らせていただきます。

■場所

株式会社MHP Sコントロールシステムズ  
〒231-8715 横浜市中区錦町12番地（三菱重工業(株)横浜製作所本牧工場内）

■参加費

1名様 合計 20,000円（税抜）

■申込方法

参加ご希望の方は申込書に記入いただき、FAX または E-mail に添付してお申込みください。

<お問い合わせ・申込先>

株式会社MHP Sコントロールシステムズ 営業部 MHPS 制御マエストロ講座事務局  
TEL : 045-285-0115 FAX : 045-623-5389 E-mail : d-mhps-cs-sales@mhps.com

<MHPS 制御マエストロ講座 講師紹介>

講師		プロフィール
石井 正臣	三菱日立パワーシステムズ株式会社	ボイラ設計の専門家。
大津 秀伸	株式会社MHPSコントロールシステムズ	制御システム設計の専門家。
桐原 雄一	三菱日立パワーシステムズ株式会社	APC、DEH、他プラント制御装置の基本設計、詳細設計、現地調整まで広く従事。
熊野 信太郎	三菱重工業株式会社	異常診断や最適化基礎技術の専門家。
栗原 幹	株式会社MHPSコントロールシステムズ	元三菱重工業。長崎造船所に入社。 火力プラントの制御設計、システム(DIASYS Netmation)の開発を担当。
黒石 卓司	株式会社MHPSコントロールシステムズ	元三菱重工業。火力プラントの専門家。 トラム、変圧貫流ユニットの計画から建設試運転まで一貫して従事。
佐野 栄一	三菱日立パワーシステムズ株式会社	産業用ボイラ設計&サービスの第一人者。
田口 雄三	三菱日立パワーシステムズ株式会社	ボイラ設計の専門家。
橋 英樹	三菱日立パワーシステムズ株式会社	産業用プラント運用&保守に従事。
永富 学	三菱日立パワーシステムズ株式会社	ボイラ設計の専門家。石炭火力から多種燃料まで、ボイラの基本計画、詳細設計を担当。
平山 裕	株式会社MHPSコントロールシステムズ	元三菱重工業。神戸造船所に入社。 火力プラントの制御設計、アドバンス制御装置の開発を担当。
松岡 俊規	三菱日立パワーシステムズ株式会社	APCの設計、製作、試運転まで一貫した業務に従事。定圧・変圧貫流ボイラが中心業務。